



第一学院高校

金沢キャンパス編④

西川珠紀「今こそ新聞」

今や誰でもどこでも「欲しい情報」は手に入る時代だ。

私が子供の頃は「テレビのニユ

ニユースをみて現状がどうなっているかを把握した。もちろん事件の次の日に発刊される新聞はより大切な情報源であった。

一九九〇年代以降、コンピュータの目覚ましい発展によりインターネットやスマホが普及し、情報はあふれている。昔ながらの情報源は一見必要ないように見える。

しかし、ひとたび大きな情報が入ると、混乱することもあるだろう。情報を活用する力はこれから

混乱しやすい時代の情報源

ース」「ラジオのニュース」「週刊誌」そして「新聞」が大切な情報源であった。国内外問わず事件があれば、ニュースの時間や臨時

必要なスキルになる。新聞やニュースは、見る側に情報を取捨選択する余地は、インターネットよりはない。ただ、大きな情報をより

活用しやすいのは、やはり公に発信される情報源だろう。情報の取捨選択が難しくなり混乱しやすいこのような時代だからこそ「新聞」というメディアの必要性が問われるのではないかと思う。

(にしかわ・たまき 第一学院高校金沢キャンパス)

